

# 家畜保健衛生所情報

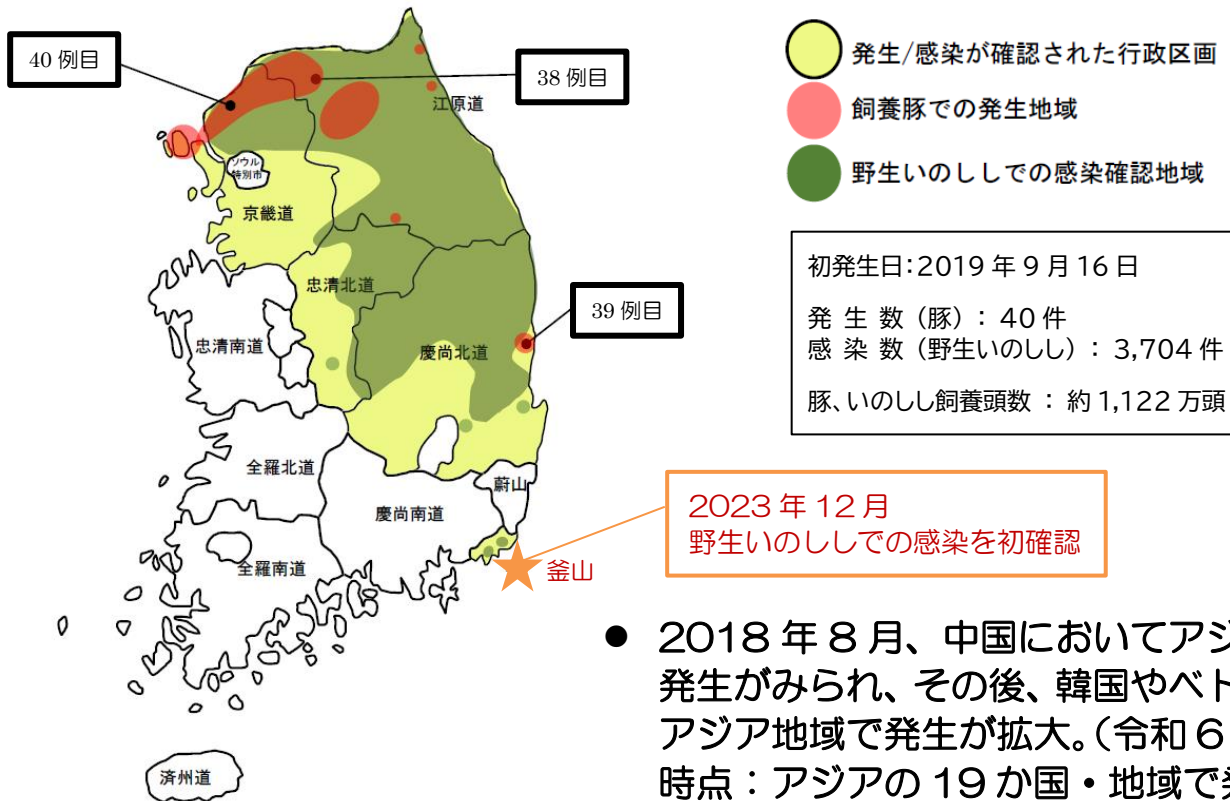
令和6年2月22日

## アフリカ豚熱にご注意ください！

近隣諸国で発生がみられるアフリカ豚熱について、日頃から飼養衛生管理基準の遵守を徹底するとともに、正しい知識をもって疾病の侵入・発生の予防にご協力をお願いします。

### 【発生状況】

#### 韓国におけるアフリカ豚熱の発生状況（2024年2月19日時点）







- 特に韓国では、2019年9月の発生確認以来、飼養豚、野生いのししで感染拡大している中、本年1月には釜山広域市の、日本との定期航路のあるフェリー埠頭近辺でも野生いのししの感染が確認。
- 東アジアでアフリカ豚熱が発生していないのは、日本、台湾のみ。
- 違法に持ち込まれた輸入畜産物からも本病ウイルス検出事例あり。

発生地域へ旅行や出張等で訪れる場合は、豚・いのしし飼養施設に立ち寄らない、前後の靴底消毒といった対策をお願いします。

## 【特徴】

- 病原体：アフリカ豚熱ウイルス
- 宿主：豚、いのしし（※人には感染しない）
- 致死率ほぼ 100%
- 治療法やワクチンは存在しない

### 発生予防対策の徹底をお願いします！

- 発生地域への不要不急の渡航自粛 
- 海外から肉製品等を持ち込まない 
- 消毒による人・車両等を介したウイルスの侵入防止 
- 野生動物等の侵入防止（防鳥ネット、防護柵の設置） 

養豚農家の方におかれましては、飼料における食品残さの適正利用（肉を含む場合は 90℃以上 60 分以上の加熱処理）についても、改めて徹底していただくようお願いします。



**毎日観察し、異状が確認された場合は、速やかに家畜保健衛生所へ通報してください。**

なお、本疾病に関する詳しい情報は、下記ホームページについてもご確認ください。

<農林水産省ホームページ：アフリカ豚熱（ASF）について>

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>



（参考）豚熱の患畜の確認（国内 90 例目）

令和 6 年 2 月 16 日（金）に栃木県栃木市の養豚農場において、家畜伝染病である豚熱の患畜（国内 90 例目）が確認されました。

本疾病についても引き続き、防疫対策の徹底をお願いします。

\*\*\*\*\*

本情報に関するお問い合わせ及び通報先は

大阪府家畜保健衛生所

〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北1-59

TEL：072-458-1151 FAX：072-458-1152

\*\*\*\*\*